

『10 月の台風では、神奈川県も多くの災害に見舞われました。』

神奈川県サイクリング協会では、個人会員行事の第一回目が開催されました。 会員一同、仲良く協力してサイクリングを楽しいものにしていきましょう。

『チャレンジ神奈川 2019② 【神奈川県の水道施設 鶴見区配水池】(10/20 開催)』

水道施設の説明をしますと通称ネギ坊主、正式名称: 鶴見配水塔が建築されたのは、1937年(昭和12年)で した。横浜出身と言えば演歌の女王、美空ひばりと同級 生です。給水施設の高台に飲料水を送るために作られま したが、1972年(昭和47年)に近隣の団地にポンプ場 が整備されたことから使われなくなったとのことです。

本日は、快晴・微風の暑い一日になりそうでしたから 早めに自宅を出発して鶴見の大本山・總持寺を横目に眺 めながら自転車を走らせます。

上り坂の頂上にある響橋(通称:めがね橋)を経由して 現地に9時10分に到着しました。

1923(大正 12)年の関東大震災の復興後、京浜 工業地帯の著しい発展により、第一京浜国道(現国道15号)の交通量が激増し限界に達したため、第二 京浜国道(現国道 1 号)の建設が 1936 (昭和 11) 年 10 月に着工され、響橋は当初寺尾橋と呼ばれ、第 二京浜国道建設に伴い分断される水道道の陸橋とし て計画されました。

また、1936(昭和 11)年 7 月に第 12 回オリンピックの 1940(昭和 15)年、東京開催が正式に決定し、オリンピックで想定されるマラソンコースの折り返し地点にある響柄の存在が重要視されませた。 その後、1938(昭和13)年7月に日中戦争の拡大に伴って東京オリンピックは返上され、「幻のオリンピック」となりましたが、鋼材等の支給制限や工事関係者の戦地招集の状況の中、響橋の工事は続行

され、1941 (昭和16)年3月に竣工しました。

横浜市道路局橋梁課 記者発表資料より引用

個人会員の牧野さんを皮切りに 理事の高桑さんほか次々に集まり 始めました。日陰に受付場所を設 けましたが、走行中の会員がカン カン照りで熱中症にならないか気 になりました。10 時頃になると太



陽が動いてネギ坊主が映し出されました。すると、どう でしょう、見事に蔦:ツタが絡まっていて、その色合い が何とも言えず堂々としていました。

自宅に戻ってあらためて調べて見ると、配水塔の大き さは、内径 8.5m、ドーム頂の高さ約 26m、総水量 1,283 立方mとのことでした。

参加者同士で談笑していたら「夏場の走行は、早朝か 夕方に限るね。今年は、特に暑い日が続きますね。」と なりました。参加者は、14名でした。





今年のチャレンジは、あと2回あります。 次回は、【保土ヶ谷区水道記念館】です。

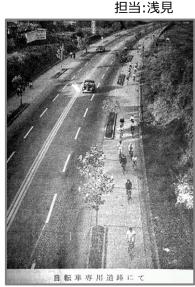
公園広場にもなっており横浜市のほぼ中心地の高 台に位置しています。晴れた日には、宮ヶ瀬ダムや 東京スカイツリーも見渡すことができる展望室が自 慢の一つです。技術資料館も併設していますので、 是非、ご参加ください。お待ちしております。

響橋と言えば、自転車専用 道が出来た辺りでもありま した。

この写真も響橋の上から撮 られたものとのこと。

日本初は、昭和13年に東 京市板橋区・都営三田線志 村坂上駅から志村3丁目交 差点までの間に竣工された とする文献が残っています。 昭和 35~36 年のサイクリ ングガイドから転載。

1954 年の第1次サイクリ ングブーム頃に作られたと ものと想像します。 (写真提供・文:星野)



『楽しい K C A 個人会員サイクリングの集い②」(10/20 開催)』

え~、神奈川県サイクリング協会の個人会員からの選出理事として10数年経ちました。これまで個人会員のために何もしてこなかったので、せめてもの罪滅ぼし。クラブに属さない個人会員だけの交流の場を持ちました。参加者は3人。ま、記念すべき第1回だからこんなもんでしょう。



10月20日。雨が心配されたが、高曇り。ちょうどよい気候。集合は平塚海浜公園。JR 平塚駅南口から走って5分。国道134号に面しています。駅の道すがら、美味しいパン屋さん発見。レピドー松風町店。一つ一つのパンが大振りで、美味しい。イートインもあります。クロワッサンがひたすら美味。シアワセです。

さて、予定の 8 時 30 分に集まったのは、牧野さんと 五十嵐さん。自己紹介して、西へと向かいます。サイク リングなので、ゆっくりペース。ロードにバンバン追い 抜かれても、あわてず騒がず。小田原のローソンで一休 み。10 時。ここで昼食の刺身定食(2,100 円)を予 約。小田原からは根府川の旧道経由で真鶴へ。晴れてき て、眺めよし。湘南海岸はもとより、あれはランドマー クタワー! 空気が澄んでいます。

ちょっと早い 11 時 15 分、お目当ての真鶴のまるなかさんへ。 席は予約でいっぱい。

自家製の、ひじきの煮つけ、イカの塩辛、さつま揚げが出て、ウズウズしていると、お刺身は船盛でど〜ん。 地物のタイを中心に、イナダ、マアジ、ムロアジ、など6種類のお魚が。あ〜、シアワセ〜。ご飯が進む 〜。食後は、自転車談義。あれこれ話が、盛り上がる。 あ〜、タノシィ〜。



満足したところで、復路を戻ります。大雨の後なので、全般に車が少なく、とても走りやすい。五十嵐さん、自転車のスポークの調子が悪く、やや苦戦。でもがんばりました!午後3時に平塚に戻ってきました。一本締めして解散。走行85km、事故なく、無事に帰着できました。

牧野さんと平本は地元の温泉ランドへ。ひと汗流して、サッパリ!平塚駅から輪行でさっさと家路につきます。なんといっても、今夜はラグビーワールドカップの日本対南アフリカ戦があるのだから。

また、次回の個人会員サイクリングをお楽しみに~。 次は三浦半島のソレイユの丘かな?

担当:平本

個人会員に限らず、普段は、ソロ・サイクリングが中心に思います。「ソロでサバイバルを感じて走れてこそ一人前サイクリスト」とも教わりました。 数か月に一度の連泊でのクラブ・ライドや協会での団体サイクリングのように様々な楽しみ方があって、それぞれの良さがあるものです。

多様な走り方、遊び方を皆で試行(思考)して幅広 く活動できたら面白かろうと思います。 星野

『第 55 回 関東甲信越ブロックサイクリングラリー」(9/28~9/29 開催)』

新潟県の主催で蓬莱温泉・福引屋にて行われました。 神奈川県は、元顧問の前田さんを筆頭に各理事の方々 とヨコスカ C.C.による 9 名の参加でした。総参加者数 は、新潟県の22名を含めて69名となりました。

JR 長岡駅集合では、平野さんとも同じ新幹線でした。 駅前の三尺玉の花火筒を前に記念撮影後、ヨコスカー 同は、河合継之助、山本五十六の各記念館と五十六の生 家巡りから収蔵物がある如是蔵博物館を見学。美味しい 寿司御飯を食べて雨が降ってくる前に宿を目指します。

駅から目指せば 15 キロ程度の道のり。途中から 6 キロの上りです。勾配も 3~3.5%程度なのでアウター/ローで楽走です。我々は、寄り道をしたので 35 キロほど走りました。温泉は、P.H.9.5 の硫黄泉で、とてもツルツルしたお湯でくつろげました。新潟県の出迎えから始ま

った宴会は、千葉県の湯浅さんから 台風で心配をお掛けした旨の報告も ありました。被災数日後に星野から 岩間理事長に電話した処「漸くお風 呂に入れました。」とのことでした。



神奈川県も東京オリンピック・ロード・コースの甚大な被害や箱根登山鉄道の線路の崩落による不通、芦ノ湖の満水など大変な令和元年10月の台風一家でした。

代表者会議は、二次会を兼ねていたので核心に触れることもなく、来年度は、栃木県の開催で第 64 回全国サイクリング大会と併催にて 5 月 16 日~17 日に鬼怒川温泉の予定となるとの報告がありました。

神奈川県としては、県条例によりサイクリングなどで

他県から県内に流入する際にも自転車損害 賠償責任保険制度が 10/1 から義務付けと なった点について小冊子を配布して説明させていただきました。

二次会で新潟県の橋本専務理事と松田 LEVELの工房でオーダー中との話で盛り

上がりました。電話の声だけだと「お互い年上かと!?」

同い年と判り 「な~んだ!!」 との一幕も。

ヨコスカ C.C.は 後泊にて咲花温泉 から喜多方を経由 して五枚沢から 厳しいダートが



日本屈指の赤崩越えを最終目的としました。

無事、舗装路に辿り着き長大な下りを満喫してから御伊勢峠(下りは、酷いダート)と日本猿が沢山のケラオ峠を制覇して JR 米沢駅まで 300 キロ弱を楽しみました。

最後にサイクリング協会らしく!? 赤崩の林道情報を 載せてオシマイにします。 記事:星野

ダートの入口、五枚沢部落までは、緩やかな?上りが14キロメートル。

頑張って我慢すれば乗れるダートは、シングル・トラック、標高 970m の頂上まで実測で 9キロメートル。(五枚沢林道)

林道の入口に起点・延長 7830 米と木製の杭 があります。頂上付近には、赤崩の名前を示す ような崩れた法面があり、絶景を拝めます。





昼御飯を済ませて少し下り左右の T 字路。 右(葡萄沢林道)は、出会ったじいさん曰く 「湿原が道に広がり無理」とのこと。漬物石大

(押し)の赤茶色から灰茶色に変わった赤崩林道の 1.5 キロの上り坂を過ぎると最高所1,040m。そこから前述した丁字路を左折すると多少乗り



易い感じのダートも含んだ 4.5 キロメートルを 下っていき、視界が明るくなってゴールです。

※米沢(山形県)からの逆ルートの方が楽に感じるかもしれないけれども下りは、神経が疲れるのと趣からすると喜多方側(福島県)の今回のルートが良いように感じました。

峠を抜けたら 10 キロメートルの豪快なダウンヒルを含めて約 18.5 キロメートルの快適な舗装路の下りを楽しめます。(大規模林道飯豊檜枝岐線) 当然ながら水場も何も期待できない上、モバイル電波も届きませんので自転車整備も含めて手慣れたサイクリスト向けのコースです。

『2019 年 秋季サイクリング大会」(11/10 開催)』

「北鎌倉 ~ 江の島 ~ 引地川流域散策」 盛岩寺風入れ展

開催に当たり台風15&19号の影響を神奈川県庁・観光企画課に打診。コースに含まれている【柳島海岸〜鵠沼海岸サイクリングコース】は、歩いて見回りし無事と聞く。他鎌倉ハイキング・コースにも影響があったので葛原岡神社・銭洗弁天付近も安全確認を行いました。銭洗弁天の入口付近は、15~18%の急な下り坂なため下りきった駐車場に駐輪の配慮をして理事にてお留守番。







会員の中には、鎌倉大仏付近のオーバー・ツーリズムに関連する深刻な交通渋滞を懸念した方もいらっしゃるかもしれませんね。路地裏利用により自転車ならではの良さを感じつつ安全に楽しまれたことと思います。

2017年時点での平均速度は、18 キロであることから自家用車に対してロード・プライシング導入を検討中です。

無風で天候も良く七里ヶ浜の海岸線から望む江の島と 富士山のベスト・フォトを大きく掲載してみます。



予定とおり 11 時 10 分、江の島に到着。星野・平野の 幹事(理事)と TSCC 一同は、並んでいて滅多に入れない 集合場所に隣接したピザ屋に入店。とても美味しい。

皆さんが楽しむのであれば、ゆったりと観光を取り込むかと察しますが、鎌倉駅周辺は、神奈川県条例により 自転車の乗り入れ規制から押し歩きになります。

12 時 30 分に出発。穏やかで暖かな海岸線を食後ノンビリと流してから引地川コースに向かいます。

大庭城址公園から 2014 年の初詣七福神巡りの集合場所だった茅ヶ崎里山公園までは、大通りの上り下り上り

があります。この辺りは、TSCC の佐藤さんやヨコハマ C.C.の大竹 さんのホーム・グラウンドです。 盛岩寺までは、庭である大竹さん から「良い裏道がありますよ。」と 声を掛けていただき先導を委ねて、



ゆとりができたので裏道にて走行風景をパチリ。

里山公園内の昔ながらの山村道を抜け彼の計らいで日本武尊を偲び、その石を御神体として社を建てた腰掛神社と久保山貝塚を訪ねるサプライズ。会員みんなで盛り立てるサイクリングは、なんとも微笑ましいことですね。





目玉の盛岩寺・風入れ展には、14時 40分に到着。

事前に電話連絡した和尚さんと星野は、何となしに展示物の説明となりました。横浜市にある總持寺と福井県の永平寺を大本山とする曹洞宗と禅宗に分けて展示してあるとのことでした。

定番である達磨の絵が多い ことに加えて〇:丸が多く見ら れます。尋ねると「丸と言う か円の意味があるんですよ。」



調べると禅宗の【円相:えんそう】と言います。

「捕らわれのない執着から解放された心を表す禅の心 を表わしているのです。」と教わりました。

参加人数:16 名 担当:星野

来期から春季・秋季サイクリング大会を以前に実施して いたクラブ担当制とすることが総会で決まりました。

各会員の豊かな知識に支えられた各加盟クラブの地元な

らではの経験を活かした実りのある活動形態は、神奈川県サイクリング協会のコミュニティに相応しいスタイルと感じます。

各理事と連携して ご協力・ご支援を賜り たいとの思いを馳せて 終わります。

